

Enigma Sopranino の活用(2) —JBL4350A への付加の設置方法—

1. 始めに

[前報\(1\)](#)に引き続き、Sopranino の JBL4350A への付加の場合の設置方法について検討してみることにしました。

2. Sopranino 設置方法の検討

現在の Sopranino 設置方法は JBL4350A の上の TELEFUNKEN のモニターの上に載せています。



JBL4350A のユニット構成は次のようになっており、高音を受け持つツイーターの 2405 や中音を受け持つ 2440 ドライバーとかなり離れていることが分かります。(写真は JBL4350WXA ですが、ユニット構成や位置は変わりありません。)



そこで FAL C90EXW と同じく TAOC のスピーカー台を使用して、Sopranino の位置をツイーターの 2405 に近づけてみました。また、ES-105 も Sopranino の上に載せてみました。



設置の際、天板の上に foQ シートを敷き、その上に **Sopranino** に付属してきたフェルトのシートを敷いて、その上に **Sopranino** を設置しました。

3. **Sopranino** の試聴結果

Sopranino の位置をツイーターの 2405 に近づけてみますと、離しておいた時の音の広がり感は狭まりますが、中域から上の音の繋がりとまとまりがよくなり、倍音がきれいに乗ってきました。さらに ES-105 も **Sopranino** の上に載せてみますと、その傾向は強まります。

4. まとめ

前報(1)の FAL C90EW と同様、**Sopranino** の位置で音が変わることが分かりましたので恒久的にどのようにするか検討していきます。

以上